

WC07K Qi ワイヤレス充電車載ホルダー ●スマートフォン(Qi対応機種)専用

取扱説明書

本取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。
取扱説明書は大切に保管し、いつでも参照できるようにしてください。

安全上のご注意 ここに記した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
被害事象：異常発熱・火災・感電・事故・誤飲・破裂・ケガ・熱傷など。

- 分解・改造をしない。
- 心臓ペースメーカーなどの医療機器およびその他の電子機器へ本製品を近づけない。
- 本製品にQi非対応の機器、金属が含まれるスマートフォンケース、クリップ、コインなど、金属製のものや置いたり近づけない。
- 運転中に支障をきたす場所・エアバックなどの作動時に支障をきたす場所に設置しない。また、運転の妨げになるため、ウィンカーやシフトノブ、スイッチなどの操作に影響する場所に本製品の設置や配線をしない。
- 法的に取付が禁止されている場所に取り付けない。
- 運転中は、本製品や取付機器の操作・調整および画面を注視しない。
- 指定電圧以外の電源で使用しない。
- 水につけたり濡らさない・水濡れ品は使用しない・濡れた手で使用しない、結露した状態で使用しない。
- 使用前に各接続部を確認し、ホコリなどの付着やコネクタ部の変形・破損したものは使用しない。
- カーブラブが傷んだり、シガーソケットへの差し込みがゆるい場合、使用しない。
- 直射日光の当たる場所、炎天下の車内、湿度の高い場所に置かない。
- 使用しない場合、全ての接続箇所をはずし、安全な場所に保管する。通電した状態のままでは置かない。
- 火中に投入しない。電子レンジ、オープンなどで加熱しない。
- 雷がなりはじめたら、安全のため本製品や接続されている各機器にさわらない。
- 重い物を載せたり、落下しやすい場所に、磁気、ホコリの多い場所に置かない。
- 吸着力が得られず本製品が脱落する恐れがあるので、取付面が皮革、合成皮革、布地、塗装などに取り付けない。
- 振動、衝撃、温度変化、直射日光、経時変化により粘着力の低下や吸盤の劣化などにより脱落の危険があるので、本製品が固定されたことを確認のうえ使用する。
- お手入れの際は、各接続部を取りはずす。

注意 人が軽傷および物的損害を負う可能性が想定される内容。
被害事象：出力出ず・反応せず・断線・腐食・破損・故障・ケガなど。

- 本製品に磁気記録媒体(磁気カード、磁気テープ、プレイドカードなど)、ICカード、メモリー機器を近づけない。
- 車内専用のため、バイクや自転車などで使用しない。
- 大きな振動や衝撃が加わる場所を走行する際は、あらかじめ本製品を取りはずす。
- 本製品を使用中、本製品や接続対象機器が極端に熱くなったり異常を感じた場合は使用しない。
- 充電対象機器の電池は装着した状態で充電する。はずした状態で充電しない。
- 車から離れる際は本製品や取付機器を車内に放置しない。
- 10℃から40℃の環境下で保管する。
- 使用後は高温のため、金属部にさわらない。
- 投げたり、衝撃を与えない。
- シガーソケットの差し込みが極端に硬い場合、無理に差し込まない。
- エンジンをかけた状態でシガーソケットに挿し、エンジンを切る前にシガーソケットから抜く。
- ご使用後、各機器が高温の恐れがあるので、注意して取り外す。

■ 使用上のご注意

- 金属製のものや本製品の上に置かないでください。発熱するおそれがあります。
- 磁気カード、ICカードを本製品の上に置いたり近づけないでください。記録がこわれるおそれがあります。
- スマートフォンの中心と本製品の中心を出来るだけ近付けるようにセットしてください。位置がずれますと正しく充電できません。
- 本書に記載されていない使い方はしないでください。
- ダッシュボードの材質や表面形状によっては、吸盤が貼り付きにくい場合があります。
- 振動などにより固定部分が緩む場合があります。使用前には必ず、各固定部がしっかりと固定されていることをご確認のうえ、ご使用ください。
- 本製品に亀裂などの破損、変形、劣化を発見した場合は、直ちに使用を中止してください。
- 本製品が汚れた場合、乾いた布でふきとってください。シンナー、ベンジン、アルコール類、またはその他薬品などを本製品に付着させないでください。石けんや洗剤なども使用しないでください。本製品を傷める原因になります。
- 車内は高温になる場合があるため、本製品やスマートフォンを車内に放置せず必ず取りはずしてください。熱による本製品の变形・破損、取り付け部への影響・破損、スマートフォンの故障の原因となります。

- 充電状態はスマートフォンでご確認ください。一部のスマートフォンで、充電レベル表示が上がらない機器があります。長時間充電してもスマートフォンの電池レベルが上がらない場合は、一度スマートフォンの電源を切り、再度立ち上げてご確認ください。
- スマートフォンの充電時間は3時間を目安としてください。スマートフォンによって充電時間は異なります。また、電池の消耗状態、電圧状態など、条件によっても充電時間は異なります。
- 本製品は金属部品やプラスチックでできております。燃やすと危険ですので、廃棄する時は各自治体の指示に従った方法で、正しく廃棄してください。

付属品・各部名称

付属品	
・本体(ホルダー/台座)	
・車載用電源ケーブル	
・取扱説明書(本台紙裏面に記載)	

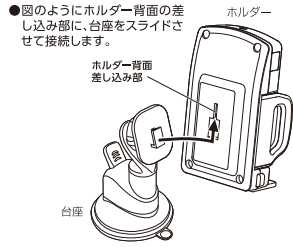


【設置場所】
本製品の吸盤の貼り付けには、**タテ約80mm・ヨコ約70mm**の平らな面(水平な面を推奨します)が必要です。
【ホルド可能サイズ】
長さ:約163mmまで 幅:約47~113mm
※ケースやアクセサリを装着した状態のサイズです。
※使用しているケースやアクセサリの形状によっては上記寸法内であっても取り付けできない場合やスマートフォンが脱落する場合があります。
【耐荷重の目安】 約300gまで

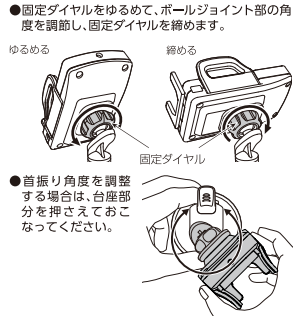
■吸盤のお手入れ方法
吸盤にホコリやゴミなどが付着し、粘着力が低下した場合は、水洗いしてホコリやゴミなどを取り除き、直射日光を避けて乾燥させてください。
※石けんや洗剤、シンナー、ベンジン、アルコール類、その他薬品などは使用しないでください。
※使用状況や経年劣化などにより吸盤の粘着力は低下していきます。充分な吸着力が得られなくなった場合は、本製品の使用を中止してください。

使用方法

①ホルダーと台座を接続



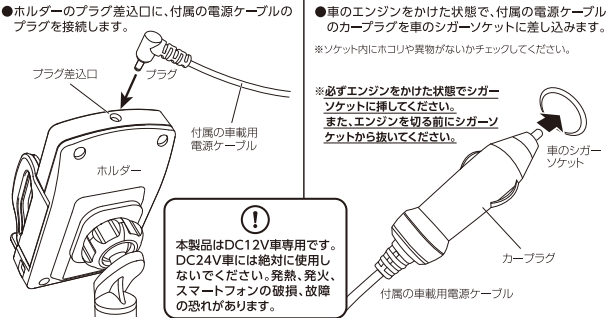
③ホルダーの角度調節



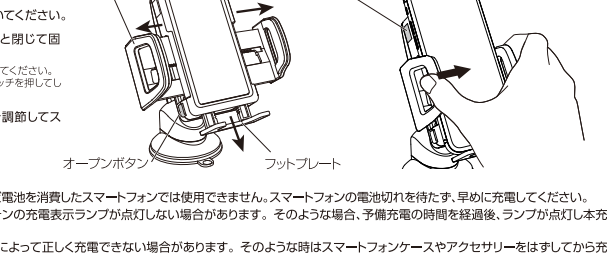
②吸盤を貼り付ける



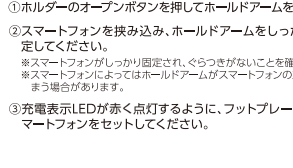
④電源ケーブルを接続



⑤車のシガーソケットに差し込む

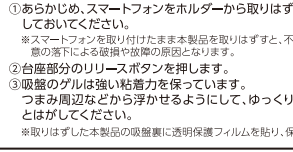


⑥Qi対応スマートフォンを取り付ける



■スマートフォンを取りはずし方法
スマートフォン本体をしっかりと押さえ、ホルダーのオープンボタンを押してください。
※不意の落下による破損や故障を防ぐために、必ずスマートフォン本体をしっかりと押さえおいてください。

■吸盤の取りはずし方法



①あらかじめ、スマートフォンをホルダーから取りはずしておいてください。
※スマートフォンを取り付けたまま本製品を取りはずすと、不意の落下による破損や故障の原因となります。
②台座部分のリリースボタンを押します。
③吸盤のゲルは強い粘着力を保っています。つまみ周辺などから浮かせるようにして、ゆっくりとはがしてください。
※取りはずした本製品の吸盤裏に透明保護フィルムを貼り、保管してください。

※取りはずしの際に指や爪をケガしないようにご注意ください。
※車内は高温になる場合があるので、本製品を使用しない時は取りはずしてください。熱による変形・破損の原因になります。